

だれもが充実したいのちを燃やして生きることができるよう!

私たちは地域・職域・学校など、  
生活のいろいろな場面で  
「健康寿命」をのばす運動を  
実践しています。

# よぼう医学

THE NEWS OF HEALTH SERVICE

2008(平成20)年2月15日 第417号

(財)東京都予防医学協会  
(財)予防医学事業中央会東京都支部

発行人 北川照男・編集人 山内邦昭

発行所 〒162-8402

東京都新宿区市谷砂土原町1の2

保健会館 電話 03(3269)1131

http://www.yobouigaku-tokyo.or.jp

毎月15日発行 年間購読料 300円(1部30円)

## 検診の質と受診率向上めざす

### 第17回 日本乳癌検診学会総会

乳がんは、日本人女性の罹るがんの第1位であり、30歳代から60歳代の女性ではがんの中でも死亡率がトップとなっており、その対策が急務となっている。国は2004年に乳がん検診の指針を改正し、早期発見に有効とされるマンモグラフィ検査を検診に加えたが、その後も肝心の受診率の向上が図れず、死亡率も依然として増加傾向にある。また日本人の乳がんは、乳腺密度や好発年齢などで欧米人と異なる特徴があることから、日本人に適した検診方法の確立が求められている。こうした中、第17回日本乳癌検診学会総会(会長 須田高J A神奈川県厚生連保健福祉センター長)が「2007年乳癌検診 新たな挑戦―検診の質と受診率の向上にむけて―」をメインテーマに、先ごろ横浜市のパシフィコ横浜で開催された。今月は、その概要を紹介する。

## 超音波検診導入への取り組みや 受診勧奨の仕組みづくりを討論

乳がんの早期発見に有効とされるマンモグラフィ(マンモ)検査だが、50歳未満に多い高濃度乳房では精度が劣るとされ、欧米の試験でも、40歳代では死亡率減少効果が低いことが指摘されている。このため、高濃度乳房に適した検査方法として超音波検査の導入が検討されている。

今総会でも、「超音波検診導入に向けて」をテーマにシンポジウムが企画され、厚生労働省研究費補助金による研究班のリーダーである大内憲明東北大学大学院教授が基調講演を行い、5人のシンポジストがそれぞれの取り組みを報告した(写真)。

調講演を行い、5人のシンポジストがそれぞれの取り組みを報告した(写真)。



### ● 今月の主な紙面 ●

- (1面) ● 検診の質と受診率向上めざす  
第17回日本乳癌検診学会総会
- (2～3面(見開き))
  - 話題 子宮がん検診に液状検体処理導入  
なぜ綿棒採取ではだめなのか
  - 連載 子宮がん検診をめぐる 第10回
  - 連載 健康づくり・健康増進を支援するページ  
続・実践編 第10回
- (4面) ● 第15回日本産業ストレス学会
  - 産業医訪問 第74回
  - 第42回日本成人病(生活習慣病)学会学術集会在開催
  - お知らせ
  - 人・往来

効果も推計する。研究期間は2006年度から2010年度までの5年間で、すでに全国から27団体の参加が決まっている。2007年から検診も始まっており、わが国でも前例のない大規模ランダム比較試験である。

また、橋本秀行は「乳がん超音波検査を用いた乳癌検診―千葉県における現状と課題―」と題する講演で、マンモ検査と超音波検査の特性を考慮して作成された『千葉県乳がん検診ガイドライン』について紹介し、同ガイドラインに基づいて行われた乳がん検診結果を基に次のように述べた。

### 個人情報 の 取 扱 い に つ い て

日ごろより、東京都予防医学協会の機関紙「よぼう医学」をご愛読くださりありがとうございます。本会では、現在「よぼう医学」を送付させていただいている皆様について、送付に必要な情報(名前、住所、所属、役職など)を送付名簿として保持しております。これらの個人情報の収集、保存、利用につきましては、本会の個人情報保護方針に基づき、厳重な管理のもとに運用しております。そのうえで今後も継続して送らせていただきたいと思います。送付名簿から削除を希望される場合には、お手数ですが、広報室(電話 03-3269-1131)までご連絡ください。

## 健康管理相談をお引き受けします

当センターの会員が事業所、学校、各種団体の健康管理をアドバイスいたします。

お問い合わせ・ご相談は(予約制)  
電話 東京(03)-3269-1141  
健康管理コンサルタントセンター  
事務局 東京都新宿区市谷砂土原町1の2  
(財)東京都予防医学協会

### ◆◆ コンサルテーションのごあんない ◆◆

- |                           |            |
|---------------------------|------------|
| 3月 5日 岡 惺治(健康管理コンサルタント)   | 4月 2日 三輪祐一 |
| 12日 三輪祐一(東京都予防医学協会総合健診部長) | 9日 岡 惺治    |
| 19日 第218回ヘルスケア研修会につき休み    | 16日 三輪祐一   |
| 26日 岡 惺治                  | 23日 岡 惺治   |
|                           | 30日 三輪祐一   |



確立に向け、有効性の確認された検診に限定してがん検診を行うこと、イギリスなどのように対象年齢を絞って、網羅的な名簿に基づき対象者全員に受診勧奨するなど、徹底的に精度管理できるシステムの構築が重要であると強調した。



